

ご自宅に、 お薬の飲み残しは ありませんか？

残ったお薬は、

「おくすり整理そうだんバッグ」に入れて、
薬剤師にお渡しくださいね。



お薬が残って何の薬かわからなくなったり、
お薬の整理ができなくなったり…。
そんなときこそ、おくすりのこと、
おからだのこと、ちょっと気になること、
何でも、お気軽に薬剤師にご相談ください。



まずは、かかりつけ薬局にご相談ください。

ぜひ、「おくすり整理そうだんバッグ」をご活用ください。
安心して、正しく、ムダなく、お薬を飲んでいただくことができます。

「おくすり整理そうだんバッグ」は、 安心して、正しく、ムダなく、お薬を飲んでいただくために、 患者様と薬剤師とお薬をつなぐ、大切な連絡袋です。

「おくすり整理そうだんバッグ」は、高齢の患者様ご本人やご家族、在宅医療・介護に関わる従事者（ケアマネジャー・介護士、訪問看護師など）が、自宅に残っているお薬を薬局にお持ちいただき、薬剤師がそれを整理して次のお薬の処方に活かすためのものです。

安心して飲んでいただくために

薬剤師が、お持ちいただいた飲み残しのお薬の数量、保管状況、服用状況などをチェック。古くなって使えないお薬や、使用済みの注射針を回収し、飲み間違いや小さいお子様の誤飲を防ぎます。

正しく飲んでいただくことで

お薬の服用を管理し、飲み残しを減らす。正しくお薬を飲んでいただくことによって、お薬本来の効果を提供できます。

ムダなく飲んでいただくことで

残薬などのムダをなくすことで、患者様の医療費負担の軽減につながります。



「おくすり整理そうだんバッグ」の使い方

- 1 お薬が残って何の薬かわからなくなったり、お薬の整理ができなくなったりしたときは、残ったお薬を「おくすり整理そうだんバッグ」に入れて「かかりつけ薬局」へ持っていきましょう。
- 2 薬剤師が必要なお薬かどうか、使用してもよいお薬かどうか確認し、お薬を整理いたします。
- 3 場合により、処方医に日数等の確認もしてもらえます。
- 4 不要なお薬は処分してもらいましょう。



おくすりのこと、おからだのこと、
ちょっと気になること、
何でもお気軽にご相談ください。

公益社団法人
鹿児島県薬剤師会